



大内駐在所だより

那珂川警察署
大内駐在所
TEL 0287-92-2429



STOP！水難事故



令和7年中は、11件14人（うち7人死亡）の水難事故が栃木県で発生しました。
過去5年間の水難者47人のうち27人の方が亡くなっていることから、水難事故の特徴は、死に至る危険性が非常に高いところにあります。

★水難事故を防止するポイント★

1 悪天候時の早期帰宅

雨の影響で川は急激に増水します。
天気予報を確認しましょう。

2 ライフジャケットの着用

もしもの時のため、必ず着用しましょう。

3 子供から目を離さない

少し目を離した間に事故が発生します。
普段から、水辺で遊ぶ危険性について、話をしておきましょう。

4 飲酒後の水遊びは厳禁

アルコールは、判断力や運動能力を低下させます。
バーベキューなどで飲酒した状態で川や海に入るのは絶対にやめましょう。



STOP！山岳遭難



令和7年中は、70件80人（うち8人死亡）の山岳遭難が栃木県で発生しました。
遭難の特徴は、年齢層別で見ると60歳以上が半数以上であり、態様別で見ると道迷いと転倒が半数以上を占めています。

夏山は軽装で入山する方が増加するため、滑落や転倒をした際に大きな怪我につながったり、急な雨で身体が冷えて低体温症になったりすることもあります。

★山岳遭難を防止するポイント★

1 登山の事前準備

2 山の情報収集

3 装備品の点検

4 天候の確認

5 登山届・登山計画書の提出

6 クマ対策の徹底



生活道路※における自動車の法定速度が引き下げられます!!

※ここでいう「生活道路」とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような、中央線がない道路のことです。

令和8年9月1日
改正道路交通法施行令施行

60 km/h

30 km/h



▼ 以下の道路における自動車の法定速度は引き続き60km/hです ▼

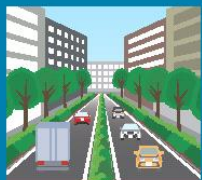
1

道路標識又は道路標示による中央線又は車両通行帯が設けられている一般道路



2

道路の構造上又は柵その他の工作物により自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路



3

高速自動車国道のうち、本線車道並びにこれに接する加速車線及び減速車線以外のもの

4

自動車専用道路



◆道路標識又は道路標示により最高速度が指定されている道路では、その速度が最高速度となります。例えば、道路標識により最高速度が40km/hと指定されている生活道路では、最高速度は30km/hではなく40km/hとなります。

◆決められた速度の範囲内であっても、道路や交通の状況、天候や視界などをよく考えて、安全な速度で走りましょう。

警察庁・都道府県警察